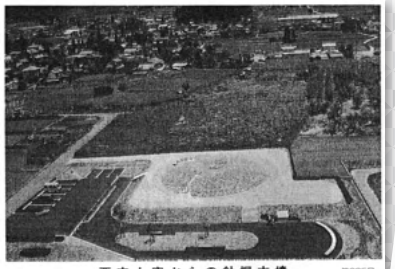
さとやまべ

2021年7月1日現在	
世帯数：	5,395戸
男　：	5,746人
女　：	6,116人
計　：	11,862人

館報さとやまべ平成版の発行が決定!!


西方上空からの針塚古墳　第235号

会員による林小城の整備　第304号

町会の防災訓練　第250号

平成８年に発行された館報さとやまべ合冊版（昭和24年３月号～平成７年11月号集録）以後、平成年間最後までの館報計140号を平成版として、発行することが決定しました。

発行部数…200部
販売価格…一冊2,000円

先行予約を８月９日（月）午前９時から開始します。締め切りは９月30日（木）までですので、皆様ぜひお申し込みください。

里山辺公民館（TEL32・1077）

材料から育てる わいわいカレー

毎年行っている公民館事業の「わいわいカレー」が4月からスタートしました。

4月のジャガイモ植えは天候により、皆さんで作業が出来ませんでしたが、5月の田植えはみんなで泥だらけになりながら、楽しく行いました。

他にもカレーの材料となる人参や枝豆を植えたので、大きく成長するのが楽しみです。

大きくなあれ! さとのわファーム

昨年度からスタートした「さとのわファーム」では、昨年同様とうもろこしとサツマイモを植え、今年はスイカにも挑戦しています。

そのスイカをモチーフにした「さとのわファーム」の看板を参加者の皆さんと一緒に作成し、畑に設置しました。

わが町 紹介

●藤井● 我が町会の笑顔

緑鮮やかな時期となり、ブドウの郷、山辺に夏の兆しを感じる今日この頃です。

私たち藤井町会の特色のある事業を簡単に紹介したいと思います。

町会公民館事業の一環として平成29年度より始めました、世代間交流（通称わくわく交流事業）です。（育てる喜びと収穫に感謝する心を子どもたちに知ってもらう）

高齢者クラブ・小学校PTA・子ども会育成会・農家組合・町会との共同で行い、子どもたちと主に、ジャガイモ・ニンジン・さつまいも等の植付種まきをし、みんなで育てて収穫し、8月のカレー会や11月の焼き芋大会で食すという事業です。

しかしながら、昨年本年と、新型コロナウイルスの影響で小学生の作付け参加・一連の行事は、限定されましたが収穫された作物はそれぞれPTA・子ども会育成会の方々により各子どもたちの家庭に届けられました。今後も末長く続けていく事業だと考えております。

藤井公民館長　山本　和利

参加者のみなさん

「つながろう会」活動始動
～笑顔が浮かぶベンチづくり～

ベンチづくりの様子

令和２年６月、地区生活支援員の活動を応援する為「つながろう会」が発足しました。「いつまでも地域で暮らせるようにできることからはじめよう。こんな支え合い、こんなことあったらいいな」を形にしていく為の会です。二ヶ月に一度開催していますが、「生活支援」として何をすればいいのか、しばらくは結論が出ないまま会議が終了していました。

そうした中、会のメンバーから高齢者の散歩支援を行っているとの報告がありました。外に出たくても一人で歩くのが不安で外出を控えてしまい、閉じこもりがちになる高齢者とおしゃべりをしながら散歩をしているということでした。「散歩途中に座るところがあったらいいな」という声があり、手作りのベンチづくりを始めました。ベンチを設置することで安心して外出ができたり、ちょっとした会話から交流の場になれば、という思いから活動に繋がりました。

まずは、散歩支援が行われている八坂神社にベンチを設置する予定です。境内にあった欅（けやき）が伐採され、その一部をベンチに使用させていただきました。

ベンチは、男性会員が慣れない作業の中、汗だくになりながら協力して作りました。今年度は、６台のベンチを地区内に設置する予定です。ベンチに座って笑顔で会話や休憩をし、喜んでもらえたらと思います。このベンチは、高齢者の方だけではなく誰にでも使っていただきたいベンチです。皆さんご利用ください。

西荒町　会員　**櫻井　英夫**

完成したベンチ

ウォーキングで体も心も健康

～週一ウォーク　今や多世代参加の盛り上がり～

昨年の５月の地区支援会議の席上、コロナ禍のため外出することもなく、家で過ごす人が増えて来ており、運動不足や今後、認知症が進む恐れが心配になるという話が出されました。そこで、ウォーキングなら外で行い、間隔をとってマスクを着用すれば実施は可能ではないかと話がまとまり、公民館と福祉ひろばの共催事業とすることにしました。事業のネーミングを「週一ウォーク」とし、昨年の６月10日にその産声を上げました。しかし、スタッフの思惑とは裏腹に、参加者はわずか２名でした。その後も参加者の少ない状況は続いていましたが諦めずに続けていると、「広報まつもと」の10月号に里山辺公民館の「週一ウォーク」を特集したいという話が飛び込んできました。広報に掲載されてからというものは参加者が徐々に増え始め、時には20人を超える事もありました。昨年度は年間35回を数え、参加者は433人となり、一年目を終えました。

年度が替わり現在11回目、既に340人を超える勢いであり、常に参加者は30人を超える盛況ぶりとなりました。これまでも参加者の年齢層は様々でしたが、最近では子育て中のお母さんが赤ちゃんと一緒に参加するようになり、今や週一ウォークは多世代参加の交流の場となっております。

公民館長　**小幡　泰俊**

現在の様子

昨年の様子

新公民館工事が進んでいます！

令和4年4月の開館を目指して、里山辺公民館の工事が計画通り進められています。

6月末時点で、工事は全体の10%ほど進み、現場には建物の基礎が出来ています。

この後建物本体の工事に移るそうで、予定通りに工事が進めば、年内には新しい公民館の姿が見られそうです。

現場担当者は、「地域の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、安全第一で工事を進めますので、ご理解とご協力をお願いします。」と話していました。

春の寄せ植え講座

5月17日に春のガーデニング講座を行い、数種類の中から花を選んでプランターに寄せ植えをしました。

次回は11月に冬のガーデニング講座を開催予定です。

福祉ひろばの記念誌ができました！

里山辺地区福祉ひろばでは「25周年記念誌 ひろばとともに～25年間の軌跡～」を作成いたしました。

里山辺に福祉ひろばができてからの懐かしい写真がたくさん掲載されています。

ご希望の方には1冊800円で販売をいたしますので、ご連絡ください。

里山辺地区福祉ひろば
（TEL：39−1168）

お詫びと訂正

5月30日号の町会・各役員名簿に誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。

子ども会育成会
（誤）加藤　麻純
（正）藤森　美香

若里町町内文化委員
（誤）丸山裕美子
（正）東　由香利